

全閣僚17人を発表



発行所
山形新聞社

山形市旅籠町2-5-12
電話 代表023(622)5271

Copyright (c) 2010
Yamagata Shimbun

2010年
6月8日
〈火曜日〉

速電
報版子

購読申し込み
(9-17時)

0120-81-8040

やまがた
ニュースオンライン

<http://yamagata-np.jp>

Mbi | eやましん

<http://yamagata-np.jp/k/>



詳しくは山形新聞を
ご覧ください。

菅新内閣、今夜発足

菅直人新首相(63)は8日午後、内閣の顔触れを正式に決め、仙谷由人官房長官(64)が官邸で閣僚名簿を発表した。政治資金問題や強権的と批判される政治手法で国民の不信を買った小沢一郎前民主党幹事長と距離を置く議員を要職に起用。「脱小沢」シフトで政権のイメージを一新し、夏の参院選に向け態勢を立て直しを図る。玄葉光一郎党政調会長(46)を兼務で入閣させ、政府と党の連携を強化。17人の閣僚のうち11人を再任し、政策の継続性を維持する姿勢も示した。

8日夕に皇居で行われ、首相任命式と閣僚認証式を経て民主、国民新2党の菅連立内閣が発足する。当面の焦点は、政権の

命運を左右する参院選の行方だ。与党が参院過半数を維持するか、野党が過半数割れに追い込むか。結果によっては政権の枠組みが変わる可能性がある。ほころびが目立つ衆院選マニフェスト(政権公約)の見直しも新政権の待ったなしの課題となる。

国家戦略担当相から横滑りした仙谷氏のほか、野田佳彦財務相(53)、玄葉公務員制度改革担当相、蓮舫行政刷新担当相(42)の起用は発信力の強さに加え、「小沢色」一掃を印象付ける思惑も

込められている。米軍普天間飛行場移設問題を担当する岡田克也外相(56)と北沢俊美防衛相(72)は再任。日米合意を着実に履行する姿勢を米側に示したとみられる。

国会延長よく検討

民主党の枝野幸男幹事長は8日午前の党役員会で、参院側から要請された国会会期延長見送りに対し「そういう意見を踏まえよく検討する」と述べた。

自民、公明、共産、みんなの党の野党4党の国対委員長は国会内で会談し、与党側に政治とカネの問題などに関する衆院予算委員会の集中審議実施を求める方針で一致した。

8日中に与野党国対委員長会談を開き、野党側の考えを伝える。

菅内閣の顔触れ

[初]は初入閣、[再]は再任、数字は年齢。敬称略

総理	菅直人 63	国土交通・沖縄北方 [再]	前原誠司 48
総務 [再]	原口一博 50	環境 [再]	小沢鋭仁 56
法務 [再]	千葉景子 62	防衛 [再]	北沢俊美 72
外務 [再]	岡田克也 56	官房	仙谷由人 64
財務 [初]	野田佳彦 53	国家公安・防災・拉致問題 [再]	中井洽 67
文部科学 [再]	川端達夫 65	金融・郵政改革 [再]	亀井静香 73
厚生労働 [再]	長妻昭 49	国家戦略・消費者 [初]	荒井聡 64
農林水産 [初]	山田正彦 68	公務員制度改革・少子化 [初]	玄葉光一郎 46
経済産業 [再]	直嶋正行 64	行政刷新 [初]	蓮舫 42